

# 明石市への手話フォン設置と 電話リレーサービスについて

2017年12月11日（月）

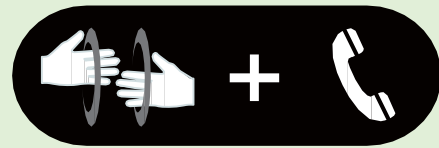
日本財団



# 手話フォン概要



公衆電話リレー・ボックス



# 手話フォン



# 電話リレーサービスのしくみ

テレビ電話

電話回線



利用者（聴覚障害者）

手話

音声



オペレーター  
（手話通訳）



ホテル・会社・お店など

# 全国向け 電話リレーサービスモデルプロジェクト

利用登録者 **6,223** 人 (2017年10月末)  
(明石市 31人)

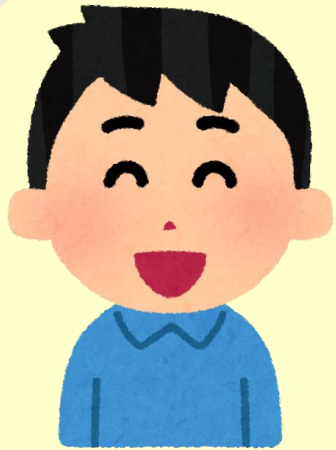
利用回数 **15,000** 回/月



# 電話リレーサービス利用者の感想



電話で手配しなければならないこともあったので、  
その際に電話リレーサービスが利用できたことを  
大変うれしく思います。



電車で忘れ物した時にすぐに  
電話リレーサービスを使って連絡し、  
忘れ物を早めに取りに行けたことです。



電話予約やバイト探しは、親が居ないと何も出来ないのかという心配がありました。

「電話リレーサービス」を利用して初めて私は

「自立できるんだ、もう心配しなくて良い」と思いました。







# 手話フォン



使い方説明



はじめる



# しくみ



手話フォンを使って  
手話で電話をかける  
ことができます



戻る



次へ



はじめる

# 使い方1

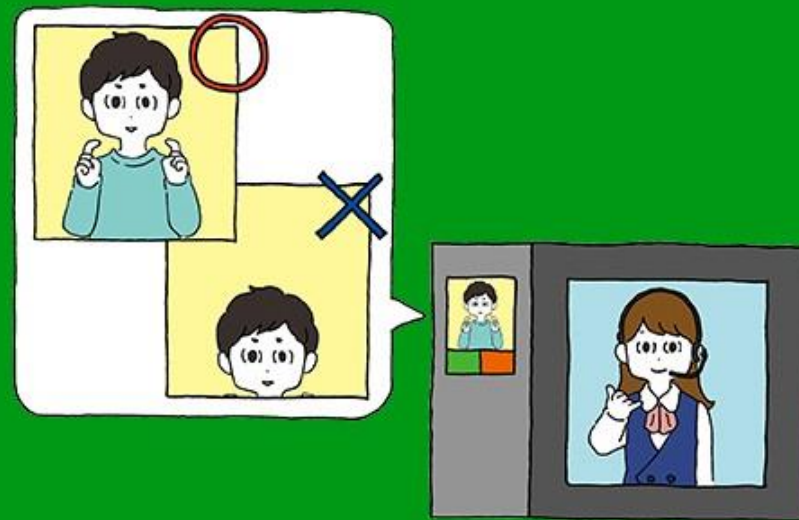
1

かけ先の電話番号を入力。  
緑の発信マークを押す。



2

ご自身の手話が見えるように画面左手にある  
ボタンを押して、カメラの角度を調整。



戻る



次へ



はじめる

## 使い方2

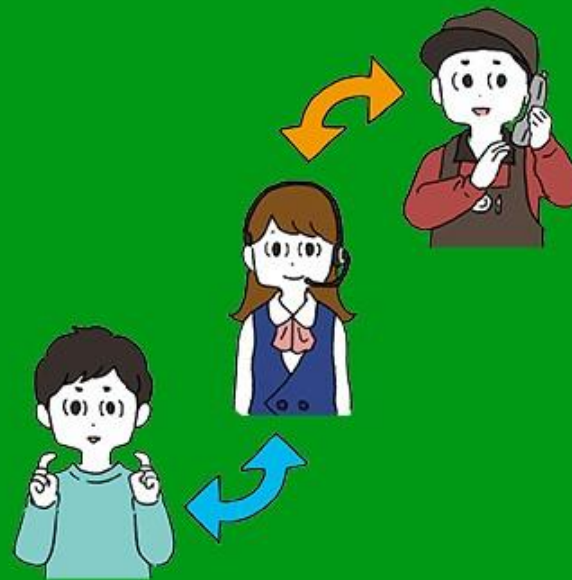
3

通訳オペレーターと接続  
されたら要件を伝える。



4

かけ先と繋がったら会話を  
始める



戻る



はじめる